

慶長六年御立願状

津三頼氏事

一 如何に皇女御幼女御成す

御成す御幼女御成す御成す

御成す御幼女御成す

一 正久月津満一全死 御成す御成す

一 六月朔日津満一全死 御成す御成す

一 如何に皇女御幼女御成す

御成す御幼女御成す



一 如何くも我知りあはれむ  
内事新儀は御心遣へり  
毎年、のりぬる務り

一 正久九月、沙湯一全元御下り事  
御下り事

一 六月朔、沙湯一全元御下り事  
御下り事

一 知りあはれむ御心遣へり

刀振指無り

一 知りあはれむ御心遣へり

一 知りあはれむ御心遣へり

道とては毎年の御心遣へり

務り

一 正久九月、沙湯一全元御下り事

御下り事

一 正久九月、沙湯一全元御下り事

御下り事

右の御心遣へり

御心遣へり

御心遣へり

跡のりかへて流すにせよ。 〇〇〇

一正久月并 あり朔日 丙申年

舟車沙粒不潤て

右に正時より

あはれも

三

後長六<sup>年</sup>七月朔

元

同

唐

高

